

令和3年度 県立南陽学校 学校評価書 （自己評価・学校関係者評価）

学校教育目標	「自修」：自ら学ぶ意欲を育て、確かな学力を身につけさせる。 「自律」：自ら考え、主体的に行動できる力を育てる。
	「自助」： たくましい心身と豊かな人間性を育てる。 「和敬」： 郷土を愛し、社会に貢献する態度を育てる。
めざす生徒像	1 自ら学ぶ意欲を持つ生徒 2 自ら考え、主体的に行動する生徒 3 たくましく、視野の広い生徒 4 地域を愛し、社会に貢献できる生徒
具体的目標 重点目標	1 主体的な学習を促す授業の充実 2 自主性を育むキャリア教育の構築 3 視野が広く、地域社会に貢献できる人間の育成
	4 「いのち」大切に安全指導 5 社会に開かれた教育課程の実現に向けた学校づくり

達成度	A 達成
	B 概ね達成
	C やや不十分
	D 不十分

自 己 評 価					
重点目標	評価項目	具体的方策と指標・基準等	達成度	目標の達成状況、達成にむけた取り組み状況と分析	次年度に向けた改善策
1	① 自己の課題意識にもとづく主体的学習 ② 成就感のある授業の実現 ③ 自学自習や家庭学習の習慣化 ④ 個に応じた指導の充実 ⑤ 読書指導の充実	① シラバスに従った計画的な授業を行い、生徒が目標や計画を把握して学習しているか。	B	・「ICTを活用した授業」をテーマに研究授業がなされ教科を超えた研修の場となった。また、コロナ禍の中でオンライン授業やオンライン課題配信をスムーズに行うことができた。 ・『読書はパワー』『図書館通信』の発行に全職員が協力し、読書啓発につながった。	・観点別評価導入に関しては、教務図書部が中心となってスムーズな運用を図るとともに、それぞれの教科において評価改善・授業改善が一体化して推進されるようにする。
		② 研究授業などを通してお互いに授業を参観する機会があり、授業の改善に役立っているか。	B		
		③ 生徒の理解度や到達度に配慮し、個性や能力に応じた指導が行われているか。	B		
		④ 読書指導に力を入れており、生徒の読書習慣につながっているか。	B		
2	① 3年間を見通した系統的な指導 ② 全職員による組織的な指導体制 ③ 体験学習や社会人講話の充実 ④ 就職・公務員指導の充実	① 3年間を見通した系統的な進路指導の在り方が整備されているか。	B	・今年度も志望理由書作成・面接練習・各教科の個別指導等、生徒一人一人を大事にした全職員による進路指導を行うことができた。その結果、国公立大学希望者を始め高い合格率で進路達成の成果をあげることができた。	・キャリア教育につながる本校独自の「総合的な探究の時間」を魅力的なものとするため、地域と協働し、全職員による指導体制を確立する。
		② 生徒の類型・コース選択や科目選択は積雪か。	B		
		③ 外部講師による講演会等を開催し、進路意識の高揚と職業観の育成がなされているか。	B		
		④ 線職員での指導体制が確立しており、多様な進路希望に対応しているか。	A		
3	① 社会的規範意識の確立 ② いじめのない充実した学校生活 ③ 達成感・成長を実感できる部活動 ④ ボランティア活動の推進	① 生徒への規範意識・服装・挨拶の指導は適切であるか。	B	・生徒会による挨拶運動を実施し、挨拶の励行と端正な服装を呼びかけた。 ・文化祭はコロナ禍のため一般公開も保護者公開もできず、大幅に予定を変更した形となったが、できることを工夫し成功させるで執行部を中心として生徒は達成感・充実感を味わうことができた。 ・問題行動やいじめの未然防止については、生徒の多様化に追いついていない状況もあり、次年度への課題である。	・入学してくる生徒の多様化に十分対応し、早期の「心の教育」を充実させて、問題行動を未然に防止する。 ・メリハリの効いた活動を促し、ガイドラインの遵守・「働き方改革」と両立させながら、部活動の活性化を図る。
		② 生徒会活動やボランティア活動は生徒が主体的に生き生き活動するよう指導しているか。	B		
		③ 部活動は時間にけじめがあり、生徒が成就感をもてる工夫がなされているか。	B		
		③ 学校全体として生徒理解に努め、問題行動の未然防止・早期発見に努めているか。	C		
4	① 健康教育や安全教育の充実 ② 清掃の徹底と学習環境の美化 ③ 学校災害や交通事故の防止 ④ 教育相談の充実	① 清掃が徹底し、環境美化が図られているか。	B	・性教育に関する保健講話を実施することができ、生徒たちは熱心に耳を傾けていた。「いのちの教育」を来年度も充実させたい。 ・多感な生徒たちが心に悩みを持つことは当然のことであり、カウンセリングの充実と適切な情報共有がますます重要である。	・健康診断の再受診率向上のため指導を工夫をする。 ・日常的な防災・安全意識向上のため「防錆訓練」のやり方等を検討する。
		② 施設・設備の点検・管理は日常的に十分なされているか。	B		
		③ 危機管理が適切に行われており、交通安全などの安全指導が計画的になされているか。	B		
		④ 相談活動が充実し、生徒の心身の悩み解決に向けた支援が行われているか。	B		
5	① 本校についての広報活動の充実 ② 学校評価の実施と公表 ③ 家庭・地域社会との連携	① 本校の教育目標やその達成結果が生徒・保護者にわかりやすく伝わっているか。	C	・文化祭の保護者公開については、3年生の保護者に絞ったり、希望調査を行うなど最後まで実施に向け最大の努力を行ったが、コロナ感染拡大によって叶わなかった。生徒の様子を知ることができない保護者からは率直に残念な思いも寄せられた。 ・「南陽高校市役所部」の記事を始め、山形新聞には本校に関する好意的な報道を多く掲載していただいた。	・本校の教育活動の意図や成果をよく理解してもらえよう、より工夫していかなければならない。
		② 地域の行事やボランティア活動に積極的に参加させ地域貢献がなされているか。	B		
		③ 「開かれた学校づくり」を進めるためにマスコミやHPを通じた情報発信を行っているか。	A		

学校関係者評価
意見・要望・評価等
・「南陽高校市役所部」の報道を見るにつけ、心が明るくなった。若者が積極的・主体的に地域に貢献していることは素晴らしい。ぜひ、続けてほしい。
・南陽市青年団として、生徒たちに関わらせてもらい、こちらも学ぶことが多かった。生徒の皆さんは、コロナ禍の中で残念な思いも多経験しながら、それでも自分で工夫を重ねて成長している。
・高等学校の存在は地域にとって大きい。東大先端研との連携は苦勞もあったと思われるが、ぜひ活用して先生方のスキルアップにつなげてほしい。
・昔ながらの企業は人材としてYesマンがほしいのかもしれないが、これからの時代は自分で考えて発想できる人材がいい人材である。学校は、そんな創造力あふれる人材を育て、企業にも発信してほしい。南陽高校は自信を持って地域との連携を展開してほしい。
・コロナ禍の中、様々なPTAの行事ができなかったことはたいへん残念だった。親を巻き込んで「南陽高校に子どもを入学させたい。」と口コミで広がっていくようなことが学校にとって望ましい。「南陽高校市役所部」は素晴らしいが、一部の生徒の活動なので、全員に広がっていくとよい。